

2025年12月5日

独立行政法人

中小企業基盤整備機構

起業支援ファンド
「ALPHA-1 投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（起業支援ファンド）において、ALPHA-1 有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として 12.5 億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

「ALPHA-1 投資事業有限責任組合」は、日本ならではの技術や発想等の強みを活かし、グローバル市場を目指すスタートアップや少子高齢化に伴う労働力の継続的な減少、介護市場の拡大等の日本の構造的な課題解決に貢献するスタートアップに対して投資及びハンズオン支援を行うことにより、日本経済の持続的成長と経済の好循環、国際競争力強化に貢献していくことを目指しています。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小企業・小規模事業者・スタートアップのイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：藤村、林）

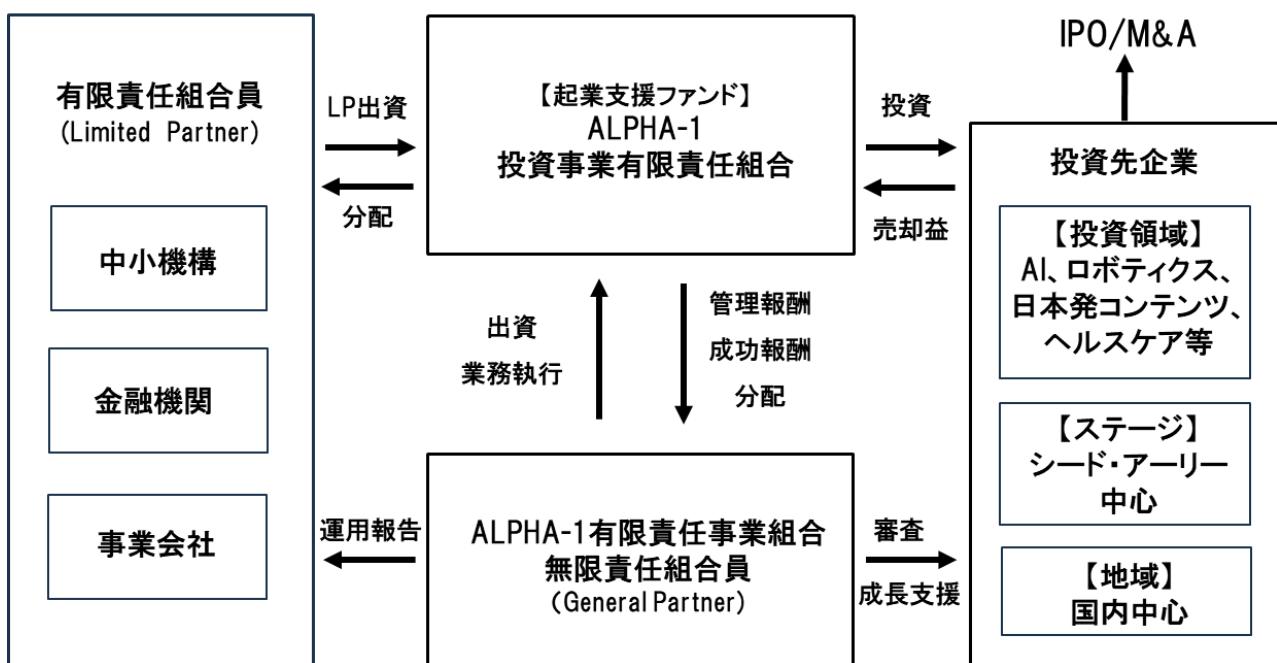
住所：東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル

電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆ 「ALPHA-1 投資事業有限責任組合」の概要

- 「ALPHA-1 投資事業有限責任組合」は、ALPHA-1 有限責任事業組合を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- ALPHA-1 有限責任事業組合は、パートナーである立岡 恵介氏、田中 正人氏、川西 崇弘氏を中心に構成され、AI、ロボティクス、日本発コンテンツ、ヘルスケア等の幅広い分野におけるシード・アーリーステージのスタートアップを主な投資対象として投資を行います。企業のバリューアップにおいては、事業成長に必要なあらゆる角度から業務を支援します。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

起業支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_01.pdf

中小機構ファンド出資実績

https://www.smrj.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion0000004bys-att/a19vbo000000dz0x.pdf